



2021年5月14日

各位

会社名 本田技研工業株式会社
代表者名 取締役社長 三部 敏宏
(コード:7267、東証第一部)
問合せ先 事業管理本部 経理部長
藤村 英司
(TEL. 03-3423-1111)

剰余金の配当および配当政策の変更に関するお知らせ

当社は、2021年5月14日開催の取締役会において、2021年3月31日を基準日とする剰余金の配当および配当政策の変更について下記の通り決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 剰余金の配当

記

① 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年2月9日公表)	前期実績 (2020年3月期)
基準日	2021年3月31日	同左	2020年3月31日
1株当たり配当金	54円	26円	28円
配当金総額	93,272百万円	—	48,363百万円
効力発生日	2021年6月7日	—	2020年6月3日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

② 理由

当社は、利益還元を経営の最重要課題のひとつとして位置づけており、長期的な視点に立ち将来成長に向けた内部留保資金や連結業績等を考慮しながら配当を決定しております。今回、2021年3月期の通期連結業績を勘案し、第4四半期末配当金を1株当たり54円とすることといたしました。

(ご参考)年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金(円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
当期実績 (2021年3月期)	11	19	26	54	110
前期実績 (2020年3月期)	28	28	28	28	112

2. 配当政策の変更

当社は、2021年5月14日開催の取締役会において、2021年6月開催予定の当社定時株主総会で必要な定款変更が承認可決されることを条件に、配当政策の変更を行うことを決議いたしました。

① 配当政策の変更の内容(下線部は変更箇所)

変更前	配当は、 <u>配当金額の親会社の所有者に帰属する当期利益に対する比率(配当性向)30%を目処に実施していきます。</u> 当社の剰余金の配当は、 <u>年4回</u> の配当を基本的な方針としています。
変更後	配当は、 <u>連結配当性向 30%を目安に安定的・継続的に行うよう努めていきます。</u> 当社の剰余金の配当は、 <u>中間配当と期末配当の年2回</u> の配当を基本的な方針としています。

② 理由

今後、事業環境が変化していく中においても、連結配当性向 30%を目安に、株主の皆様へより安定的・継続的な利益還元を努めるべく配当政策を変更することといたしました。

以上